

インターネットの進化と XML

XML : The Evolution of the Internet



宮部 安男
MIYABE Yasuo

インターネットは、ここ数年の急速な IT(情報技術)の進展により、企業活動に不可欠なインフラストラクチャへと変化しました。このような時代の動きに合わせて、インターネットを利用した取引も日常的に行われるようになってきました。

インターネットを利用した取引は、時間と距離を越えて不特定多数の企業を相手にすることができます。ところが実際には、情報を表現するコンピュータのデータ形式が企業のシステムごとに個別に定義されていたため、あいかわらず特定の企業とのやり取りにとどまっていた。

製造業において、JIS規格やISO規格のような標準規格により、ねじや電子部品の互換性が保証されたと同じように、情報の表現にも標準規格が必要です。それが XML(eXtensible Markup Language)です。XMLで表現することにより、多くの企業どうしが自由に、自社の強みを生かした取引やサービスを提供することができます。

いよいよ、本格的なインターネット商取引の時代を迎えようとしています。これからの企業は旧来のビジネス環境を打破して、世界中の様々な業界の企業間で情報を流通させ、お客さまやステークホルダー(利害関係者)の皆さまにサービスを提供していかなければなりません。インターネットを活用した新しいビジネスモデルを創造していくことが求められているわけです。XMLで表現されたサービスや製品が、インターネットを利用することによって、付加価値を加えられて、新しいビジネスモデルが創造されていくことになります。

当社も、このような世界の潮流のなかで、みずから Net-Ready な企業になるとともに、お客さまの新しいビジネスモデルの構築に貢献していきたいと考えています。